

私がテーラードジャケットに注目する理由



「トレンドとしての
トラッド」が今年の注目
渡辺いく子さん(スタイリスト)

今シーズンは、定番としてのトラッドではなくトレンドとしてのトラッドに注目しています。なので、テーラードジャケットはとても重要なアイテム。特にオールドスクールのエンブレムや太いパイピングなど、大げさに思えるくらいのが気になります。“エッジー”といえる最先端ブランドが手がけているのも今年らしい傾向です。きっちり着るというよりも、どんなものにもどんどん合わせて、カーディガン代わりに着倒したいです。



→白のパイピングがクラシカルなジャケット。今年はこのなきちんと感のあるトラッドをラフに着くずしたい。ジャケット¥32550・ポロシャツ¥13650/ラコステ



→エンブレム風のポイントが今年らしい。ジャケット¥74550・シャツ¥26250/ヴィアパス ストップ代官山店(マックキューアレクサンダー・マックイーン)



→カラフルなピストライプにデザイナーの遊び心がうかがえる一着。ジャケット¥48300・シャツ¥22050/ポール・スミス ジャパン(ポール・スミス ブラック)



テーラードジャケット
新時代の幕開けです
藤岡篤子さん(ファッションジャーナリスト)

ここ数年、ファッションというより行事などのためのもの、というイメージが強かったアイテムですが、今シーズンはかっちりしたジャケットを優しく着こなすというまったく違うコンセプトで多くのランウェイで登場。本格的なメンズ仕立てのものが主流で、ポイントはリラックス&エスニックなどのトレンドを効かせたスタイルにすること。透ける素材やドレープ感のあるブラウス、ワンピースなどでフェミニンに着こなすのがおすすめです。

→イヴ・サンローラン。ジャージーにボンディングして成形した完成度の高いテーラード



↑エスニックなベルトを締めて首もとにはカラフルなスカーフを巻いたエトロのルックス



→柔らかな素材を合わせてリラックスしたりゾート感覚のステラ・マッカートニー

この春、大人の女性にがぜん注目されているテーラードジャケット。ある意味定番中の定番ともいえるこのアイテムが、今、必要な3大服のひとつである理由を、まずはジャーナリスト・スタイリスト・読者代表の、3人の達人におうかがいしました。
撮影/ササキヨシヒロ(モデル) 木村 慎(物) ヘア&メイク/佐々木貞江(イマージュ) スタイリスト/渡辺いく子 モデル/山口いつみ 文/大野智子

トレンドと実用を兼ね備えた一着があれば、どんな場面でも自信がもてる！
新テーラードジャケットに注目！！



いかにエレガントに
着くずすかがポイントです
小林美砂さん(ステイタスタイル代表)

毎年、お仕事の決めジャケットはこだわって購入しています。私の場合キーワードは「女っぷりを上げるテーラード」。堅いイメージのテーラードジャケットをいかにエレガントに着くずすかがポイント。ラインの選び方も、できるだけウエストを絞った細身のものが好き。着丈もパンツ用、スカート用と考えて購入します。襟は大きめのピークドラベルが好きですね。今シーズンはジバンシィやサンローラン、キートンなどで、少し変形のテーラードを狙っています。



→小林さんは今季、大きめのピークドラベルが特徴のジバンシィのジャケットを購入予定/ジャケット¥265650/サードカルチャー(ジバンシィ)